８高農セ第193号
令和８年７月14日

関係各位

高知県病害虫防除所長

令和８年度病害虫発生予察技術情報（第８号）

予察灯でトビイロウンカの誘殺が確認されました

南国市廿枝に設置している予察灯において、トビイロウンカ(写真１)の誘殺が７月５日に１頭確認されました。

(一社)日本植物防疫協会提供の海外飛来性害虫飛来予測システムによると、本年は５月上旬から当県への飛来に適した気象条件が観測されており、７月に入ってから間隔が短くなっています(表)。そのため、今後県下全域で本虫が発生するリスクが高くなっています。

向こう１か月の気象予報では、気温は平年よりも高く、降水量は平年並か少ないと予想されており、本虫の増殖に好適な条件が続きます。飛来は例年と大きな差はないものの、今後気象条件が好適で飛来も多くなると、普通期水稲だけでなく早期水稲においても坪枯れの発生が心配されます(写真2)。

【防除対策】

1) 本虫は株元に寄生するので、株元を注意して観察し、発生が見られた場合には薬剤防除を実施してください。
2) 普通期水稲で、移植時にウンカ類を対象とした箱施用剤などによる防除を実施していない場合には特に注意してください。
3) 飛来のピークから25日過ぎが防除適期となります。防除を行う際には株元に薬剤が十分到達するように散布してください。
4) 薬剤の選定にあたっては、高知県病害虫防除指針（高知県農薬情報システム内の配信ファイルの閲覧に掲載、https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/haishinfile/list/kochi）を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策の徹底をお願いします。

表　高知県への飛来予測※　7月9日時点

月	移出日※※
4月	なし
5月	2日、19日、25日
6月	3日、19日、30日
7月	2日、３日、４日

※海外飛来生害虫予測システム（（一社）日本植物防疫協会提供）による。

※※当県への飛来は移出日の１～２日後と予測される。

写真１　イネの株元に寄生する
トビイロウンカ

写真２　トビイロウンカによる坪枯れ
（令和４年９月・県中央部で撮影）

お問合せは、病害虫防除所(TEL：088-863-1132)または環境農業推進課(TEL：088-821-4861)まで